ついて集中的に調査を行い、RDF発電所にかかる情報公開、災害応急復旧工事の実施等について、県当局に具体的な要望を行いました。その他、徳山ダム建設事業や水道料金の改定などについて委員から様々な意見や提言が出されました。

また、こうした調査内容を踏まえ、台風の被災地や先進事例を中心として県内外の現地調査を実施しました。

【採択した請願】

●「公契約法」の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保について

教育警察常任委員会

学校教育の充実、体育・スポーツの振興、生涯学習及び文化財保護行政の推進や警察の組織及び運営などについて審査、調査をしています。（6回）

【審査・調査の概要】

この委員会では、関係する議案等の審査のほか、県立図書館の個人情報流出事件や人権教育基本方針の策定率について集中的に調査を行い、各業務委託にかかわる個人情報保護のための全庁的な方策や、多くの市町村において人権教育基本方針が策定されるような県の強い支援など、

県当局に具体的な要望を行いました。

また、こうした調査内容を踏まえ、先進事例を中心として県内外の現地調査を実施しました。

【採択した請願】

●30人学級の早期実現と教育予算の増額について

●義務教育費国庫負担制度の堅持について

特別委員会の活動状況

予算決算特別委員会

予算、決算等県財政について総合的に審査、調査をしています。

【審査・調査の概要】

二元代表制のもと、予算と決算の一体審議の充実強化を図るため、この委員会の改革を行いました。具体的には、議長と監査委員である議員を除く全ての議員で構成する委員会とし、今年度から決算認定議案に加え、全ての予算案やその関連議案の審査を行ったものです。

定例会ごとの審議では、企業会計決算、一般・特別会計決算、補正予算案等について、委員会に設置した六つの分科会でより詳細な審査を行いました。また、一般・特別会計決算の審査にあたっては、知事出席のもと対面演壇方式で総括質疑

を実施しました。

さらに、所管事項調査でも、来年度の県政運営方針、予算編成状況や監査結果等の調査を重ね、こうした審議の結果をもとに、県当局に対して、来年度の県政運営や予算編成をも踏まえた具体的な要望・提言を行いました。

委員会は、分科会を含め、平成十七年一月末までに延べ三十七回開催しました。

廃棄物総合対策特別委員会

ごみゼロ社会実現に向けた廃棄物総合対策に関する事項を調査しています。

【調査の概要】

所管する事項のうち、三重ごみ固形燃料発電所の安全対策、不法投棄の是正推進策、県が策定中の「ごみゼロ社会実現プラン」や(財)三重県環境保全事業団の経営状況などについて重点的に調査を行いました。

また、不法投棄問題について、県内の状況を現地調査するとともに、県外の先進事例などを調査しました。

観光・文化調査特別委員会

観光施策、文化施策、世界遺産、広域連携に関する事項を調査をしています。

【調査の概要】

所管する事項のうち、特に、三重県観光振興プランの調査を通じ、本県の観光振興の基本姿勢に対して提言を行い、文化施策は、その長期戦略を調査しました。

芭蕉生誕三六〇年の記念事業についてもその取組状況を検証しました。

また、観光とまちづくりの視点から、県内の状況を現地調査するとともに、県外の先進事例などを調査しました。

行政のあり方調査特別委員会

地方分権、首都機能移転、市町村合併、二元代表制、行政改革、マネージメントシステム、PFI・PPPに関する事項を調査しています。

【調査の概要】

所管する事項のうち、市町村合併の取組状況、首都機能移転の現状や取組方針、「新しい時代の公」の考え方を受けた公的関与のあり方などについて重点的に調査を行いました。

また、行財政改革とPFIについて、県外の先進事例などを現地調査しました。

子ども・家庭・社会問題調査特別委員会

青少年健全育成、IT犯罪、DV、児童虐待、少子、高齢化、男女共同参画に関する事項を調査しています。

【調査の概要】

所管する事項のうち、本年度に県が策定する「次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画」、「三重県男女共同参画基本計画　第二次実施計画（骨子案）」などについて重点的に調査を行いました。

また、特に青少年健全育成、児童虐待及びDVに関する諸問題について、県内の状況を現地調査するとともに、県外の先進事例などを調査しました。